



いつまでもお元気で！
長寿お祝い訪問を行いました

長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し長寿を祝う『敬老の日』を記念し、令和3年度中に100歳になられる方々に対し表敬訪問を行い、長寿祝金と記念品を贈呈しました。

また、9月末現在で90歳、88歳及び80歳の方々を対象に、地区民生委員を通じて長寿祝金を贈呈しました。

※写真は在宅の希望者のみ掲載しています。



元気に帰ってきてね！
ウミガメ放流観察会

9月4日(土)、横瀬海岸において、大丸小学校の4年生とその保護者が参加し、ウミガメ放流観察会が行われました。

大丸小学校の校内にはウミガメ用の孵化場ふかが設置されており、毎年ウミガメの観察と放流を行っています。ウミガメ保護監視員の下野さんから提供された卵から今年約70匹が孵化しました。

参加した吉本舜樹しゅんきさんは「可愛かった。大きくなって赤ちゃんを産みに戻ってきてほしい」と話してくれました。ウミガメは波に押し戻されたり、ひっくり返ったりしましたが、参加者の「がんばれ!!」という声援や見守りの中で大海原に旅立っていきました。



夏の風物詩、カブト虫相撲大会
塗ったカブトムシがオンラインで対戦！

社会福祉法人愛生会が主催する『カブト虫相撲大会』は、新型コロナウイルスの影響で昨年に引き続き本大会は中止になりましたが、残念がる声や問い合わせが相次ぎ、今年初めてのオンラインバトル方式で行われました。

参加者はエントリー後に送られてくる用紙のイラストに塗り、送り返します。塗り絵は画面に取り込まれ、3D化して自動対戦が行われました。大会の様子は大会専用のYouTubeチャンネルで8月28日(土)に配信され、入賞者には豪華景品や町の特産品が送られました。

参加者や保護者から感謝の手紙が多く寄せられ、新平真嗣まこと副理事長は「皆さんに喜んでいただけて、実施して良かった」と話されました。

